

広報 Ibaraki Public Information

いばらき

9

No.973
September 2018

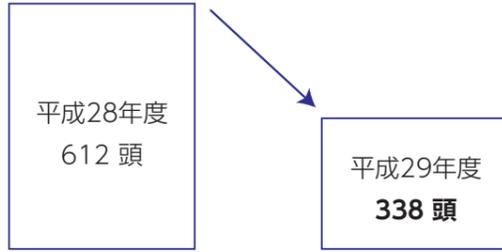


特集 **かけがえのない命**

COVER **ずっと一緒にいようね**

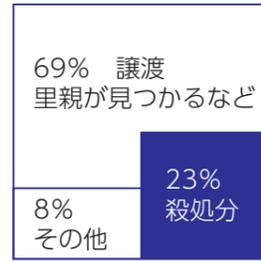
茨城県の犬の殺処分数

譲渡頭数の拡大に向けた取組により、1年間で殺処分数が半減しました。



茨城県の犬・猫殺処分の割合 (平成29年度)

県動物指導センター収容総数3083匹のうち



- 動物棟に収容されていた犬たち。それぞれの性別や性格に合わせて、柵に分けられている。
- 収容されている中でも、人に飼われていたであろう犬は、しっぽを振って人懐っこく近寄ってくる。
- 譲渡先が決まっている犬。新しい家族が待っている。
- 茨城県は平成28年度末から、子猫の譲渡促進を進めている。
- 県動物指導センターの職員の手をなめる愛らしい姿も。



■センターで見た現状
茨城県動物指導センターには、迷い犬や飼い主の不明な猫などが県内からやってきます。収容された犬のうち、首輪を付けた犬は、人が柵に近づくとしっぽを振って嬉しそうに近寄ってきました。また、何かを訴えるように吠えたりしている犬やじっとこちらを見つめている犬もいました。

ここでは、犬の年間収容頭数の約半数が、飼い主に引き取られているのに対し、県内では10%未満の犬しか引き取られていません。多くの飼い主が鑑札や迷子札を付けず、飼い主の情報を分かるようにしていないことが大きな原因のようです。「そのうち帰ってくるだろう…」そのような安易な考えで、飼い犬を放っておいてしまうことも、命を失うことへとつながってしまうことを忘れないでください。

■昨年度県内の犬の殺処分数は半減に
県内の犬の殺処分数は、長年にわたり全国上位に位置するほど多く、平成28年度は全国ワースト3位でした。そこで、県は「茨城県犬猫殺処分ゼロを目指す条例」を制定。犬猫殺処分ゼロに向けた啓発活動や、譲渡犬猫の飼育管理費補助事業などの対策強化に取り組み、収容頭数の減少やボランティアによる引き取り頭数を増加させました。結果、平成29年度の犬の殺処分数は、前年度と比べほぼ半減となり、多くの命が救われました。



特集

かけがえのない命

9月20日から26日は、動物愛護週間です。動物にも私たち人間と同じ命があります。だから、もう一度考えてほしいのです。正しい飼育で救える命があることを――



※掲載している犬・猫についてのお問い合わせは、ご連絡ください。

■犬や猫と暮らす日々
私たちの身近な動物として暮らす犬や猫などのペットたち。ときに人の心を癒やし、大切なパートナーともなる大事な存在です。町内でも犬は2,592匹飼育されており(平成30年4月現在)、その人気がうかがえます。家族のように大切にされているペットがいる一方で、多くの犬や猫たちが(茨城県動物指導センター(笠間市)へ)収容されているのも現状です。平成29年度、町内での犬・猫の引き取りと捕獲の合計件数は県内でも比較的多く、92件にものぼります。県動物指導センターに収容される犬の多くは、迷子による保護や、飼い主の飼育放棄などによるものです。なかには、飼い主が迎えるのに来てもらえなかったり、捨てられてしまったりした犬や猫たちも。飼い主は、その命を一生大事にするという覚悟を持って、飼い始めたのでしょうか。
今回の特集を機に、動物と共に生きることはどういうことなのか、少しでも多くの人に考えて欲しいと思います。

飼い主の皆さんへ

大切なペットと幸せに暮らすため、確認してほしいことがあります。

飼い犬や猫が行方不明になったら…

行方不明の犬および猫を捜している飼い主さんへの情報提供を行っています。「いつか戻ってくるだろう」と安易に考えている間に処分されてしまうかもしれません。県動物指導センターにすぐ連絡をしてください。

茨城県動物指導センター

☎0296-72-1200

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(平日)

■インターネットでも確認できます

「茨城県動物指導センター」で検索。

「犬猫の収容および保護情報等」の欄をご確認ください。

犬の登録と狂犬病の予防接種を

生後91日以上の子犬には、生涯に1回の登録が必要です。飼い主や飼い主の住所が変わったり、犬が死亡した場合も、届出をしてください。

また、年に1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。

茨城県みどり環境課

☎029-240-7135(直通)

動物の習性などを正しく理解して飼いましょう

正しいしつけと健康管理をして飼育場所を清潔に保ち、臭いや鳴き声をご近所の迷惑にならないようにしましょう。

犬や猫の避妊・去勢手術を受けましょう

無計画な繁殖をして不幸な命を作らないようにしましょう。

犬鑑札・迷子札などを付けましょう

犬や猫が迷子になったとき、身元が分かるものを装着しましょう。マイクロチップの埋め込みも効果的です。飼い主に連絡することができます。

排泄物の処理を適切に行いましょう

フンをしたときには持ち帰り、適切な方法で処理しましょう。猫は専用のトイレを用意し、決まった場所でさせましょう。これも飼い主の義務です。

愛犬・愛猫の健康管理に気をつけましょう

伝染病や寄生虫病は、ワクチンや飲み薬で予防できます。食欲がないときや、元気がないときも動物病院に相談してください。

災害時の同行避難に備えましょう

日頃から健康管理としつけを行いましょう。ケージに慣らすことや、むだ吠えをさせないことも必要です。

動物と幸せに暮らすために

犬や猫も人と同じように成長し、歳をとります。ペットを飼うということは、その一生に責任を負うということ。思ったよりも大きくなったから、世話が面倒になったから…。そのような理由で犬や猫を見捨てないでください。きちんと最期まで看取る覚悟と責任を持ち、愛情をたくさん注いであげることが飼い主としての役割です。また、ペットを飼っていない方は、声をあげられない動物たちのことを思いやる気持ちを忘れないようにしましょう。そのようなし合う寛容さを持つことが、人と動物が共に暮らすためには必要です。人と動物が共生するやさしいまちは、一人ひとりの心がけ次第により、実現されていくのです。

大好きな家族だから



ずっと一緒だよ

命を救うための取り組みと正しい飼育

県内では、87人の茨城県動物愛護推進員が、啓発活動や譲渡会の協力、しつけ方の指導など様々な取り組みを行っています。

現在、町内在住の動物愛護推進員は4人。動物虐待や、犬や猫の殺処分頭数を減らすため、町内のイベントなどに積極的に参加し、啓発活動を行っています。(犬や猫などの引き取りはしていません)

茨城県動物愛護推進員の声

可愛いから、かわいそうだからという気持ちだけで動物は飼えません。餌をあげているだけではいけないのです。

犬は、犬種の特徴をよく理解した上で飼いましょう。また、猫は交通事故・近隣迷惑防止のため、屋内飼いに努めましょう。犬・猫共に避妊・去勢手術は重要であり、生殖器系の病気の予防にも有効です。

動物を飼うことを検討している方は、ご家族で責任を持って20年先の最期まで飼えるかよく話しあってみてください。そして、家族の一員として愛情をもって育ててください。



茨城県動物愛護推進員の皆さん

平成30年度犬猫殺処分ゼロを目指すシンポジウム

笑顔に変えられるのは“わたし”

～ともに幸せに暮らせる社会をめざして～

- ▶日時 9月24日(月) 午後1時～4時30分
- ▶場所 茨城県県南生涯学習センター 多目的ホール(土浦市大和町9-1ウララビル5階)
- ▶内容 ・基調講演「幸せな共生に向けて」
・パネルディスカッション「ともに幸せに暮らせる社会をめざして」など
- ▶申込方法 茨城県犬猫殺処分ゼロを目指すプロジェクトのホームページからお申し込みください。
(<http://zero.pref.ibaraki.jp/>)
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

【問合せ先】 参加申込などに関して：
犬猫シンポジウム事務局 ☎029-297-9520
シンポジウムに関して：
茨城県保健福祉部生活衛生課 ☎029-301-3415

避妊・去勢手術助成事業

公益社団法人茨城県獣医師会では、不幸な命を生み出さないため、犬と猫の避妊・去勢手術の助成事業を実施しています。

- ▶実施期間 9月1日(土)から助成頭数に達するまで
- ▶助成頭数 先着1,000頭(犬・猫また雄・雌の区別はありません)
- ▶助成対象 茨城県内に在住する犬・猫の飼い主
※助成対象動物は、平成30年9月1日以降に茨城県獣医師会の動物病院で避妊・去勢手術を受けた犬・猫。
※犬の応募には登録番号・注射済票番号が必要となります。
- ▶助成金額 1頭につき一律2,000円
- ▶応募方法 茨城県獣医師会員の動物病院に備え付きの応募はがきでお申し込みください。
- 【問合せ先】 (公社)茨城県獣医師会 ☎029-241-6242

飼い主のいない猫を地域で飼育する

地域猫活動

地域猫活動は地域住民と飼い主のいない猫との共生を目指し、避妊・去勢手術を行ったり、餌やトイレの管理をしたりすることです。将来的に飼い主のいない猫をなくしていくことを目的としています。

かわいいからと餌だけを与えて、手術をしない野良猫を放置した結果、猫が増えて困っている例もあります。町では、県と連携し、住民が主体となり、地域に住み着いた野良猫を適正に育てていく地域猫活動を推進しています。野良猫を減らすために、一人ひとりができることから始めてみませんか。

詳細については、下記までご相談ください。

【問合せ先】 茨城県みどり環境課

☎029-240-7135(直通)

地域猫活動で適正な管理を

▶活動例

- ①連携 地域住民主体で、ボランティアなどと協力
- ②捕獲
- ③避妊・去勢手術 避妊・去勢手術をした地域猫は、手術済みのしるしに、耳先をさくらの花びらの形にカットしています。
- ④地域で見守る



Topics 2018年 第9回

ひぬま あじさいまつり

Hinuma Aijisai Festival 2018

6月23日(土)から7月16日(月)にかけて「ひぬまあじさいまつり」が開催されました。

快晴に恵まれた7月8日(日)のイベント開催日は、町内外から約2万1千人の方が来場。色鮮やかなあじさいや各ステージ発表などを楽しむ方たちの姿が見られました。



7/3 (火) 第4回おもてなし県民大会
“いばらき観光マイスターS級”に認定



第4回おもてなし県民大会(主催:茨城県)が開催され、町観光ボランティアガイド「茨城町おもてなし隊」として活動する別所直紀さんに“いばらき観光マイスターS級”の認定証が授与されました。

“いばらき観光マイスターS級”の認定試験は、県内観光についての十分な知識に加え、おもてなしの心による高い接客スキルを必要とします。いばらき観光マイスターに認定された人しか挑戦できない狭き門を突破して、別所さんは見事合格しました。

別所さんは「あまり知られていない茨城町の魅力をPRしたい。」と今後の抱負を述べました。

7/1 (日) 町プロモーションビデオ撮影
エキストラ約200人が参加



町は認知度向上と観光客誘致を目的として、プロモーションビデオを制作しています。

1日には親沢公園にて、主演で町出身の女優 根矢涼香さんと、町内外から集まったエキストラ約200人が撮影に参加し、協力して巨大なオブジェを作り上げるシーンなどを撮影しました。

根矢さんは「このような形で、自分の故郷に携われることを嬉しく思う。エキストラで参加してくれた方々とも楽しく撮影ができた。」と振り返りました。

公開は来年の2月11日「茨城町民の日」を予定しています。

7/24 (火) 原子力災害時における茨城町民の
県内広域避難に関する協定を締結



町は、潮来市、神栖市との間で「原子力災害時における茨城町民の県内広域避難に関する協定」を神栖市役所にて締結しました。この協定は、東海第二発電所において重大な原子力災害が発生し、広域避難が必要となった場合に備え、避難所の開設や運営などの基本的な事項について定めたものです。

今後は、この協定をもとに広域避難計画を策定していきます。

7/3 (火) 茨城ひぬまライオンズクラブ
これまでの活動を報告



茨城ひぬまライオンズクラブ(大場八千代会長)は、献血献眼運動・薬物乱用防止教室の開催や、地域イベントへの参加など多岐にわたり奉仕活動をしています。

3日、同クラブは小林宣夫町長を表敬訪問し、昨年度の活動報告と会報誌の寄贈をしました。大場会長は「今後も会員と共に精一杯活動していきたい。」と意気込みを語りました。

文芸

《短歌》

○おとこの手紙がそろそろ着く頃か猛暑日続く京都の友へ
 中島三千代(桜の郷)

●名勝の「親沢の鼻」たずねれば松風の音我を迎える
 片岡 忠彦(長岡)

●うたた寝の夢をやぶりにて小綬鶏のかん高き声夏の日盛り
 二宮不二子(大戸)

●田畑の豪雨災害胸痛む貧者の一灯街頭募金
 田口すい子(南川又)

●ミシン踏みスマホで聞いている人生の悩み相談うなずきながら
 河野 久子(網掛)

●わが庭の松葉牡丹のとりどりの花咲きそめて残暑は続く
 皆藤 利通(下土師)

●積ん読の月半分の新聞を整理しながら拾い読みする
 秋山 禮子(越安)

●冷房の涼しい部屋から出られない以外は猛暑の三十八度
 清水 操(馬渡)

●千波湖の白鳥一羽ちかづきてくつるぐ我の足突きたり
 佐久間 勲(前田)

●学童の長く楽しい夏休みみだあれもないバス発着所
 浦井 正子(宮ヶ崎)

《俳句》

○夏帽子ふわつとつびろ花一つ
 秋山 禮子(越安)

●無惨なる焼け跡整理涙して
 萩谷彰一郎(長岡)

●夕涼みかすかに響く遠花火
 浦井 正子(宮ヶ崎)

●麦の秋熟るる野をみて父恋し
 小堤美智子(小堤)

●風鈴の音色涼しき昼下がり
 清水 操(馬渡)

●浴衣着て祭り太鼓に子ら燥ぐ
 田口 正子(南川又)

●翁逝く青田に若き夢ありて
 山崎 文一(大戸)

●亡き姉の新盆迎ひ今年夏
 佐久間 勲(前田)

●麦刈れば青田広々風を聴く
 田口すい子(南川又)

●酷暑土砂浜と汗の西日本
 中島三千代(桜の郷)

(評)秋山さん「ふわつ」という表現が女性らしいやわらかさを引き出す。かわい帽子が風に飛ばされませんように。萩谷さん「国民学校の生徒だったという作者。戦争を経験した当時の思いを向にしたのだろう。浦井さん「夏の夕方、屋外や縁側などに出て涼むのは気持ちがいい。遠くから聞こえる花火の音を表現し、風情のある句となった。

【作品の送付先】

ハガキ等に3首、3句以内を書いて、住所氏名明記の上、月末までにお送りください。
 郵便：〒311-3192
 茨城町小堤1080
 茨城町秘書広聴課 宛
 FAX：029(292)6748
【問合せ先】 秘書広聴課
 ☎029(240)7126(直通)

Local News

地域おこし協力隊
 星川 理恵子

昨年より、茨城町のファンクラブ「いばらきふるさとサポーターズクラブ」に入会し、「季刊誌 Sun」で記事の作成を担当しています星川です。この度、7月より「茨城町地域おこし協力隊」に就任しました。

実は私は茨城町出身です。いばらき幼稚園、駒場小学校、梅香中学校を卒業し、18歳まで茨城町で過ごしましたが、進学のため上京。そのまま都内で就職し、6月まで東京で生活をしていましたが、茨城町に帰ってきました！

今までに経験した仕事は、音楽事務所やPR会社での制作業務のほか、直近では14年ほど食品メーカーの品質保証部でホームページやイントラネットの企画・運営や品質広報などです。主に制作・広報関連業務に携わって来ていますので、これまでの知識と経験をいかしながら、茨城町地域おこし協力隊として、これから町の魅力発信、PRなどを行っていく予定です。

一度町の外に出ているので、外から見た町の魅力など、たくさん町のいいところを



星川隊員 近藤隊員 川島隊員

PRしていきたいと思っています。茨城町出身とはいえ、約30年も離れていたものでわからないこともたくさんあります。これから地域の皆さまにいろいろと教えていただきながら、業務に真摯に取り組んでいければと思っています。平成生まれの若い2人の男子隊員と共に地域おこし協力隊3人でこれから頑張っていくので、ご協力、ご指導のほど、どうぞよろしくお願ひします。

【問合せ先】
 町民協働課
 ☎029(291)8802 (直通)

消費生活センター

9月は高齢者向け悪質商法・振り込め詐欺被害防止月間です！

高齢者を狙った詐欺や悪質商法による被害が増えています。その手口はますます巧妙化しており、高齢者を消費者トラブルから守るためには、家族や周囲の人の「声かけ」「気づき」がとても大切です。高齢者が安心して暮らせるように、見守っていきましょう。

受けられたら家族や本人に声をかけましょう
 ・郵便物が溜まっている。
 ・電話や来訪者を気にして怯えている。
 ・見知らぬ人の訪問が頻繁にある。

高齢者が狙われやすい理由

その1 つけまわられる高齢者の不安
 「経済的な不安」「健康への不安」「孤独による不安」

その2 あやつられる高齢者の心理
 や行動

「だまされたことに気づかない」「プライドからだまされたことを言わない」「家に一人でいることが多く相談相手がいない」

被害に遭わないためには、周囲の人の見守りが大切なのです。

未然に防ぐ備え

- 家族の場合
 - ・こまめに連絡を取り合う。
 - ・電話に関するルールを決める。
 - ・普段から気がねなく話しやすい関係を築く。
- 近所にひと声かけておく。
- 周囲の方も次のような様子が見

【相談・問合せ先】
 茨城町消費生活センター
 ☎029(291)1690(直通)
【出前講座・語り寸劇】についての問合せ先
 町民協働課
 ☎029(291)8802(直通)

すこやかニュース ウォーキングを始めましょう！

ウォーキングはいつでも、どこでも気軽に取り組んで、心身の健康づくりに効果的な運動です。生活の中に取り入れることで、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病の予防・改善などに役立ちます。また、自然の中をウォーキングすることによって心身にリフレッシュすることが出来ます。ぜひ、始めましょう！

ウォーキングの効果

- ・心肺機能が上がる。
- ・筋力の低下を防ぎ、骨が強くなる。
- ・生活習慣病を予防する。
- ・日頃のストレスを発散する。

歩き方のポイント

ウォーキングは正しい姿勢・歩き方を身につけることが大切です。

体調や天候に注意しましょう

ウォーキングをするときは、その日の体調や天候などに合わせて行いましょう。

身体がだるい時や、めまいがする時などは無理をせずに中止しましょう。また、暑い時は涼しい時間帯に行い、こまめな水分補給を心がけましょう。

ウォーキングは継続してこそ効果があります。ご自身の目標を立てて、家族や仲間と楽しくウォーキングを継続しましょう。

健康増進課では、茨城町ウォーキングの会の協力により「町を歩こう」など、ウォーキング教室を開催しています。「健康ポイント事業」のポイント付対象事業となっておりますので、ぜひご参加ください。

【問合せ先】 健康増進課
 ☎029(240)7134(直通)



健康増進課 (保健センター) 9月の予定

日曜日	事業名	受付時間
2日	パパママ教室	10:15~10:30
6日	出産・育児編 (予約制)	13:00~13:30
6日	5歳児健康診査	8:30~9:00
9日	町を歩こう (石崎地区) 婦人科がん検診 (予約制) ※29日も同時刻に開催	10:00~10:30 12:30~13:15 9:00~11:30
12日	健康相談 育児相談 (8~9か月児) 婦人科がん検診 (予約制)	9:45~10:00 12:30~13:15
13日	健康相談 (21日も同時刻に開催) 健康づくり講演会 (予約制)	13:30~14:00 13:00~13:30
18日	3歳児健康診査	9:00~9:45
25日	婦人科がん検診 (予約制) ※午前検診	9:15~9:30
26日	男の料理教室 (予約制)	9:10~9:30
27日	ヘルシーウォーキング&ウォーキング教室 (予約制)	
29日	ウォーキング教室 (予約制)	

ギャップ
GAPに取り組んでみませんか②

8月1日号で紹介しましたGAP (Good Agricultural Practice: 農業生産工程管理) について、今回は「GAPによるリスク管理」の説明をします。

あなたの農業に潜んでいるリスクと対策例

例えば…

異物混入

農産物にハサミやガラス片などの異物が混入すれば、消費者はもちろん、作業にも危険が及びます。また、異物混入が発生した農業者だけでなく、産地全体で出荷停止や商品回収を行うことになり、大きな損害を受けることが考えられます。

○考えられる発生源

- ・ 備品、設備、施設構造物等の経年劣化・破損
- ・ 有害生物（昆虫及び鳥獣類）の侵入
- ・ 作業者の所持品 等

○対策例

- ・ 備品、設備、施設構造物等の定期点検、こまめな清掃
- ・ 害虫や有害生物の侵入防止対策（防虫ネット、鳥よけ、仕切り等）
- ・ 圃場及び作業所に必要な物品以外は持ち込まない等、作業者の入場ルールの徹底

農作業事故

毎年300人以上が亡くなっており、死亡・重傷事故1件が発生する背景には、おおむね、軽傷事故30件、もう少しで怪我をしたかもしれない事故（ヒヤリ・ハット）が300件程度あると言われています。

○考えられる事故例

- ・ トラクターやフォークリフト等の操作ミスによる転落・横転
- ・ 斜面等、不安定な足場における草刈り機の使用による事故
- ・ 脚立、高所作業による落下事故 等

○対策例

- ・ 危険が伴う作業の洗い出しと共通認識
- ・ 必要に応じて技能講習を受講、免許取得者による取り扱い
- ・ 十分な足場の確保
- ・ ヘルメットの着用

農作業において想定されるリスクは、この他にもたくさんあります。

このように、あなたの農業で考えられるリスクを洗い出し、そのリスクに備えた対策とルールづくりをしましょう。

次号では、「GAP実践の流れ」について、紹介します。

また、農業政策課では、*JGAP指導員（青果物・穀物）を2人配置し、各種相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

*日本GAP協会が日本国内の統一基準を確立する目的で平成17年にスタートさせた農場審査・認証制度のこと。

【問合せ先】 農業政策課

☎029-240-7118（直通）

募集 看護師等病院見学
バスツアー参加者募集

再就業を考えている看護職に対し、再就業についての不安の軽減を図り、職場復帰を円滑にすることを目的としたバスツアーを開催します。

- ▶日時 ① 9月20日(木) 午前9時～午後3時30分
② 10月11日(木) 午前9時～午後3時30分
*①②のどちらか1日
- ▶場所 ①水戸赤十字病院・介護老人保健施設はあもにか
②水戸中央病院・介護老人保健施設ひまわり水戸
- ▶対象 県央地域に居住し、職場復帰を目指す看護職の方（ナースバンク未登録者には、登録をさせていただきます）
- ▶定員 ①、②とも10人程度（どちらも先着順）
- ▶参加費 無料
- ▶申込方法 茨城県ナースセンターへ電話などでご連絡ください。

【問合せ先】
茨城県ナースセンター ☎029-221-7021
茨城町健康増進課 ☎029-240-7134（直通）

募集 農場見学&就農相談会
in 県央(笠間市) 参加者募集

「農業を始めたい方」「農業法人などに就職したい方」「農業に関心のある方」のための農場見学及び就農相談会を開催します。

- ▶日時 9月22日(土) 午前9時30分～午後5時
 - ▶場所 笠間市内
 - ▶定員 30人
 - ▶参加費 無料（昼食代各自負担）
 - ▶申込方法 など詳細については、下記までお問い合わせください。
- 【問合せ先】(公社)茨城県農林振興公社
☎029-350-8686

Neighboring town となりのまちから

笠間市 第12回 かさま新栗まつり

笠間の特産である「栗」をテーマにした「かさま新栗まつり」では、栗の試食・販売や栗のお菓子の販売、栗を使ったゲームなどが催され、家族連れでも楽しめます。旬の栗をご賞味ください。

- ▶日時 9月29日(土)・30日(日) 午前9時～午後4時
- ▶場所 笠間芸術の森公園 (茨城県笠間市笠間2345)
- ▶内容 栗の販売・試食、大きな栗カンプッシュづくりに挑戦!、体験コーナーなど

【問合せ先】
「笠間の栗」を考える会（事務局：笠間市農政課）
☎0296-77-1101（内線：527）

9月の納税

- 国民健康保険税 3期
- 後期高齢者医療保険料 3期

・ 税収は、町の運営に欠かすことのできない貴重な財源です。
・ 納期限内に納めましょう。

納期限は **10月1日(月)**

お知らせ 平成30年10月1日を期日として
住宅・土地統計調査を実施します

◇この調査は、統計法に基づき、5年ごとに実施する国の重要な統計調査です。
◇住生活に関する様々な施策のための基礎資料を得ることを目的としています。
◇全国から無作為に選ばれた約370万世帯を対象に実施する大規模な調査です。
◇調査の対象となる世帯には、9月中旬から下旬にかけて、「調査員証」及び「立入検査証」を携行した統計調査員が訪問し、調査票を配布しますので、ご回答をお願いします。
◇住宅・土地統計調査に関する詳しい情報や過去の調査結果は、総務省統計局のホームページをご覧ください。
<https://www.stat.go.jp/>
【問合せ先】企画政策課 ☎029-215-8003（直通）

お知らせ 水戸ニューモラル講演会
「感謝の心が人生を拓く」

心の在り方（心づかい）が大切なモラルについて学びませんか。

- ▶日時 9月30日(日) 午後1時30分～3時30分
受付：午後1時～
- ▶場所 茨城県立歴史館 講堂(水戸市緑町2-1-15)
- ▶講師 小松 遊平 (公財)モラロジー研究所 東日本生涯学習センター長
- ▶定員 70人
- ▶参加費 無料
- ▶申込方法 9月23日(日)までに電話またはFAXに住所、氏名を記入の上、下記までお申し込みください。
【申込・問合せ先】水戸モラロジー事務所
☎/FAX 029-263-2553（直通）

Information 情報

募集 エクササイズ教室
参加者募集

健康増進課では、運動習慣を身につけて、これからは若々しいところと体を保つためのエクササイズ教室を実施します。無理なく楽しく体を動かして、ところと体を健康に保ちましょう!

コース名、内容	日時	場所	対象	定員
すっきりチャレンジコース 音楽に合わせた健康体操で、全身をシェイプアップ。汗ばむ程度の運動量です。	毎週月曜 13:15~14:15	茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内2階 多目的室	65歳未満の方 ※ただし、町に住民票のある方で、医師から運動制限されていない方	各25人
お腹すっきり体幹トレーニングコース 姿勢の改善、お腹まわりの脂肪を燃焼させ、スタイルアップを目指します。	毎週月曜 14:30~15:30			
しなやかストレッチングAコース 脂肪を燃焼させるストレッチ中心。腰痛予防の効果もあります。	毎週金曜 9:45~10:45	茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内2階 音楽室	75歳未満の方 ※ただし、町に住民票のある方で、医師から運動制限されていない方	各30人
しなやかストレッチングBコース 脂肪を燃焼させるストレッチ中心。腰痛予防の効果もあります。	毎週金曜 11:00~12:00			

- ▶実施期間 平成30年10月12日(金)～平成31年2月25日(月)
※コースにより異なるため、詳細日程は参加者の方に後日通知でお知らせします。
- ▶参加費用 3,000円（1コース16回）初回の教室開始日に納入してください。
- ▶申込方法 ①4コース中から1コースをお選びください。②申請書に必要事項を記入し、捺印のうえ健康増進課(茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内)へ提出してください。
※申請書は町のホームページや健康増進課窓口にあります。
※申込者が多数の場合には、平成30年度エクササイズ教室（前半の部）に参加されていない方を優先とし、それでも多数の場合には抽選とします。
- ▶申込期間 平成30年9月3日(月)～9月19日(水)正午
【問合せ先】健康増進課 ☎029-240-7134（直通）

入居のご相談も随時対応しております。ショートステイもご利用できます。



「杜の茶話会」偶数月第4木曜日 10:00～11:30
グループホームひぬまの杜 ☎029-240-8321
(東茨城郡茨城町中石崎1055) (担当/久保田・廣木)



「ひぬまカフェ」毎月第3木曜日 14:00～15:00
グループホームひぬま ☎029-240-8117
(東茨城郡茨城町中石崎159-1) (担当/黒澤・小柴)



おすすめの 新着本

新刊1



火花散る
(あさの あつこ 著)

不思議な能力を持つ少女おいち、父と同じ医者を目指し修業を積んでいた。そんなある日、赤子を産み落とした女が殺され、思わぬ事態に巻き込まれていく。おいちに想いを寄せる新吉、岡っ引・仙五郎と事件解決にあたる、江戸時代を舞台にした時代ミステリー。

新刊2



風に恋う
(額賀 滯 著)

かつては全国大会連続金賞。黄金時代を持つ、名門高校吹奏楽部へ幼馴染の基と玲奈は入部する。そこへ、黄金時代の部長だった瑛太郎がコーチとして戻ってくる。現在はかつての栄光は見るともないが、全国大会への切符を手にする事ができるのか。吹奏楽部青春小説。

イベント情報 予約不要

おはなし会 (毎月第2、4土曜日)

9月8日(土) 午後2時～
※9月22日(土)はお休みです。

絵本となかよし (毎月第2、4木曜日)

9月13日(木) 午前10時30分～
※9月27日(木)はお休みです。

どちらも図書館「おとぎのくに」で開催します。皆さまのご来館をお待ちしています。

※9月21日から30日は蔵書点検のため休館になります。

「まちかどおはなし会」のお知らせ
▶日時 9月23日(日) 午後1時～2時
▶場所 イオンタウン水戸南 センターコート
▶対象 幼児～小学生
▶その他 ご予約は不要です
どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお越しください。

図書館カレンダー

2018年9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休	4	5	6	7	8
9	10 休	11	12	13	14	15
16	17 休	18	19	20	21 休	22 休
23 休	24 休	25 休	26 休	27 休	28 休	29 休
30 休						

◆新刊・新着本のご案内

新刊続々



ヨッちゃんのおぼむし
(那須 正幹 著)



十年屋
(廣嶋 玲子 著)



**みえるとか
みえないとか**
(ヨシタケ シンスケ 著)



燃える波
(村山 由佳 著)



地に滾る
(あさの あつこ 著)



赤い風
(梶 よう子 著)



泥濘
(黒川 博行 著)



彼女の恐喝
(藤田 宜永 著)

9月



子育て支援センター

遊びに
おいでよ



茨城町子育て支援センターは子育て親子に寄り添い、親子のふれあいと絆を深める活動を行っています。

9月の予定

5日(水)	読み聞かせ
7日(金)	砂場開放
11日(火)	ボランティアと遊ぼう
12日(水)	定期子育て相談
14日(金)	ボランティアによるピアノ演奏
19日(水)	読み聞かせ
20日(木)	お楽しみシアター
21日(金)	砂場開放
26日(水)	『集いの場。TU☆NA☆GU』
27日(木)	第5回子育てサークル「にこちゃんず」
28日(金)	ボランティアによるピアノ演奏

ボランティアによるピアノ演奏

14日(金)、28日(金)

時間：午前11時～11時15分
楽しい曲に合わせて歌ったり、踊ったりして一緒に楽しみましょう。

ボランティアと遊ぼう

11日(火) 午前10時30分～11時30分

一緒に手遊びをしたり、おしゃべりしたりして地域の方々と交流をしましょう。

砂場開放

7日(金)、21日(金)

時間：午前10時30分～11時30分
砂遊びの道具は用意してあります。どうぞ気軽に遊びにいらしてください。天候によって日よけのテントを設置しています。

読み聞かせ

毎月第1、3水曜日

時間：午前11時～11時15分
場所：まんまる一む(遊戯室)
子育てボランティアが絵本や紙芝居の読み聞かせに来てくれます。親子でゆったりとお話の世界を楽しみましょう。

ゆうゆう館 まんまる一む(遊戯室)を開放

日曜祝日、年末年始を除き午前9時から午後5時まで、未就学児とその保護者はどなたでも利用できます。

ボランティアの皆さんのご協力をいただいておりますので、小さいお子さんやきょうだいと一緒に、安心して活動に参加できます。

—— 未就学児とその保護者が対象となります。 詳細は、お問い合わせください。 ——

【問合せ先】 こども課 子育て支援センター ☎ 029-291-0980 (直通)
茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」内

子育てセミナー 『集いの場。TU☆NA☆GU』 ～つながる・なかま・ぐちこぼし～

子育ての仲間との出会う場、おしゃべりする場を設けました。出会った仲間や子育て支援センターの職員、子育てボランティアと話したり、質問したりして子育ての不安を解消しましょう。どうぞお気軽にご参加ください。妊婦さんの参加も大歓迎です。

対象：平成28年4月2日以降に生まれた子どもとその保護者及び妊婦
日時：26日(水) 午前10時30分～11時30分
場所：町総合福祉センター「ゆうゆう館」 娯楽室
持ち物：バスタオル、水分補給用の飲み物、靴入れの袋、オムツ替え用シート(代用の物でも可)

お知らせ

まんまる一む内のレイアウトが年齢に合わせてゆっくり遊べるように変更されました!!
どうぞ遊びにいらしてください。



10月25日(木)午前9時～午後1時は子育てセミナーでまんまる一むを使用するためご利用いただけません。

託児つき 子育てセミナーのお知らせ スマイル講座「管理栄養士による調理実習」

10月25日(木) 午前9時30分～正午

場所：町総合福祉センター「ゆうゆう館」 栄養指導室
託児場所：まんまる一む(遊戯室)
申込方法：10月4日(木)より電話または窓口にて先着順(8組)
*内容、持ち物などの詳細は次号でお知らせします。

定期子育て相談

毎月第2水曜日

時間：午前9時30分～11時30分 (都合の良い時間にどうぞ)
場所：保健センター 健診室
子育てに関する相談をお受けします。内容により保健センター(保健師、管理栄養士)と連携して対応します。身体計測も実施しています。

9月は『がん制圧月間』です。現在、2人に1人は何らかのがんにかかると言われ、日本人の死因第1位でもあります。がんは恐ろしい病気と思われていますが、定期的ながん検診の受診や望ましい生活習慣・食習慣の実践により予防に努めることができます。今回は、がん予防に効果が高いとされる食材を使ったレシピをご紹介します。

健康
レシピ

Presented by 町管理栄養士

「がん予防レシピ」

大豆の和風ピラフ



キャベツの生姜浸し



大豆の和風ピラフ

【材料】6人分

米	3合
ゆで大豆	60g
ベーコン	50g
玉ねぎ	100g
こんぶ	5g
にんじん	20g
グリーンピース缶	10g
酒	大さじ2
A 薄口しょうゆ	大さじ1
塩	1g
バター	10g

栄養成分(1人分)	
エネルギー	359Kcal
塩分	1.1g

ポイント

バターやベーコンでやさしい風味がするピラフです。具材を大豆の大きさにそろえて切ると、食べやすく見栄えもよくなります。

【作り方】

- ① 米は軽くといでザルに上げておく。
- ② ベーコン、玉ねぎは1cm角、にんじんは5mm角に切る。昆布は水で戻し1cm角に切る。戻し汁は取っておく。
- ③ 炊飯器に①を入れる。Aと昆布の戻し汁、水を合わせて、普通より少なめの水加減にする。
- ④ ②とゆで大豆を③に加えて軽く混ぜ、バターを上のにのせて30分ほど浸水させてから普通に炊く。
- ⑤ 炊き上がったらグリーンピースを加えて蒸らし、器に盛る。

キャベツの生姜浸し

【材料】4人分

キャベツ	480g
A おろし生姜	小さじ2
削りがら	2g
しょうゆ	小さじ4

栄養成分(1人分)	
エネルギー	35Kcal
塩分	0.9g

ポイント

おろし生姜のさっぱりとした味わいがする一品です。

【作り方】

- ① キャベツは沸騰したお湯でかために茹でて水にとり、水けをきってざくざくと切る。
- ② Aを混ぜ合わせ、①と和える。



●がん予防の食習慣とは

- 1 食事は偏らずバランス良く
- 2 塩辛い食品は控えめに
- 3 野菜や果物は豊富に
- 4 焦げた食品は控える
- 5 熱い飲み物や食べ物は冷ましてから
- 6 お酒は適量を守る
- 7 禁煙を試みる

●がん予防に効果が高いとされる食材

キャベツ、大豆、生姜、にんにくにんじん、セロリなど
 ※アメリカ国立がん研究センターでは、がん予防効果のある食品を約40種類ピックアップして、デザイナーズフーズピラミッドを作成しました。上位にある食品ほどがん予防の効果が高いと考えられています。

【問合せ先】健康増進課 ☎029-240-7134 (直通)

9月は「茨城県認知症を知る月間」です

認知症123

認知症456(すごろく)

を作成しました!

町では、認知症の方をできるだけ早く支援することで、認知症になっても自宅で暮らし続けられるよう、茨城町『認知症ケアパス※』として、茨城町版の「認知症123」「認知症456(すごろく)」を作成しました。

「認知症初期集中支援チーム」を設置しました

認知症初期集中支援チームは、専門医と専門職がチームとなって、認知症の方やそのご家族への早期対応に向けて相談やサポートを行います。

▶内容

認知症またはその疑いがある方の自宅を訪問し、認知機能の低下により、ご本人やご家族が困っていることなどを確認し、医療や介護につなげていくために集中的な支援をします。

▶対象

40歳以上で、自宅で生活している認知症の方やその疑いがある方で次の①から③のいずれかに該当する方

- ①認知症の診断を受けていないまたは治療を中断している。
- ②医療サービスや介護サービスなどを利用していない。
- ③医療や介護サービスを利用しているが、認知症による症状が強く、どのように対応してよいか悩み困っている。

▶費用 無料

【相談・問合せ先】茨城町地域包括支援センター ☎029-292-8577

「認知症123」

認知症を知るはじめての一步として、認知症の状態に応じた支援やサービスを案内しています。



A4 全8ページ

「認知症456(すごろく)」

認知症の進行に応じた症状とともに「体操の時間」「脳トレ」などをマス目に配置し、体や頭を動かして楽しみながら認知症を学べます。また、うら面では、認知症の人への声掛けの仕方や利用できるサービスなどを紹介しています。



※認知症ケアパスとは、認知症を発症した時から、生活機能障害の進行に合わせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受ければいいのかを予め標準的に決めておくこと。

- ◆「認知症123」は長寿福祉課、茨城町地域包括支援センターで配布しています。
- ◆「認知症456(すごろく)」をやってみたいという団体は、茨城町地域包括支援センターへお問い合わせください。
- ◆町ホームページにも掲載しています。

【問合せ先】長寿福祉課 ☎029-291-8407 (直通)
 茨城町地域包括支援センター ☎029-292-8577

◆編集・発行

茨城町 町長公室 秘書広聴課
〒311-3192
茨城県東茨城郡茨城町小堤1080
☎ 029-292-1111
メールアドレス
ibarakit@town.ibaraki.lg.jp

◆人口

住民基本台帳
平成30年7月末現在
男 16,538人
女 16,378人
総人口 32,916人
世帯数 13,192世帯

◆茨城町民憲章

- 1 ふるさとの自然を守り、美しい環境の町をつくりましょう。
- 1 からだをきたえ、教養を高めて、すこやかな町をつくりましょう。
- 1 隣人や家庭の愛を大切に、まごころのかよい合う町をつくりましょう。
- 1 自分の仕事に責任と誇りもち、活気に満ちた町をつくりましょう。
- 1 文化遺産を愛護し、先人の努力に感謝できる町をつくりましょう。

◆町の情報発信中!!



●町公式ホームページ

<http://www.town.ibaraki.lg.jp/>



●町公式ツイッター

<https://twitter.com/IbarakiTownMati/>



●町公式インスタグラム

https://www.instagram.com/townibaraki_official/



里山に育む生きものたち

No.73 オオミズアオ

(ヤマムユガ科)

旧学名 *Actias artemis* (Bremer & Grey, 1853)

学名 *Actias aliana* (Butler, 1879)

写真・文 小菅 次男

潤沼自然公園で実施した夜の昆虫観察会には、この美しいオオミズアオが灯りの中に姿を現してくれました。

▼大型の美しい蛾

大型の青白色をした蛾で、成虫の前翅長は8〜12cmほどです。前翅は三角形にとがり、後翅は後方に伸びる尾状突起となっています。前翅の前縁は褐色になり、前翅と後翅にはそれぞれ中央に丸い斑紋が1個ずつあります。触角は櫛歯状で、オスでははっきりとよく発達しています。

日本全土、朝鮮、中国北部、シベリアなどに分布しています。

▼多様な食性

出現期は4〜8月で、初夏と夏の2回発生し、蛹で

越冬します。幼虫は緑色のイモムシで、節ごとに毛の束が少し出ています。モミジ、ウメ、サクラ、リンゴなどのバラ科のほかブナ科、カバノキ科などの多くの樹木の葉を食べます。このように多様な食性を持つているので、比較的多くの場所で見ることが出来ます。都市部の公園や街路樹などでも発生し、街灯などに飛来しているのを見かけることがあります。

▼学名にギリシャ神話

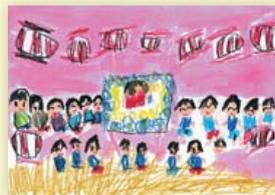
月夜の晩に、灯火に飛来して舞う姿の美しさは、まさにギリシャ神話に出てくる「アルテミス」(月の女神)と呼ぶのにふさわしいというので、この名が旧学名に使われていました。夜の観察会でヒスイ色の美しい姿の本種が飛来

すると、子どもたちから歓声が上がるほどです。ところが、あまりにも青ざめた美しさなので、気味悪く思う人もいて、一名を「ユウガオビョウタン」と呼び、日本的幽霊の相があるとも言われています。

▼幼虫の妙技

幼虫は自分の口の届かないところに葉があると、その葉に繋がる根元の部分を食べて、茎を折り、口が届く様にして食べるという妙技を会得しています。一方、成虫は体がもこもこの毛で覆われ丈夫そうですが、実は口が退化して、物を食べたり飲んだりすることが出来ず、寿命は一週間ほどとはかない命なのです。

ちびっ子アート 長岡幼稚園



「おみこしワッショイ」
ふじえだ ほかせ (6歳)

「楽しかったなつまつり」
きくち ひな (6歳)